



文京区
シンボルマーク



文の京
(ふみのみやこ)

区報 ふみのみやこ

令和3年
(2021) 1/1

毎月10・25日発行
発行/文京区 編集/企画政策部広報課
〒112-8555 文京区春日1-16-21

代表 ☎ (3812) 7111
https://www.city.bunkyo.lg.jp/

▲区制70周年を契機に
制定した区のシンボ
ルマークです。

No.1755

新春対談

ゲスト
宝生 和英さん

宝生和英氏(以下「宗家」)・成澤
区長(以下「区長」)
司会 今年の新春対談はいつも
のスタジオから飛び出して、美
しい木の舞台、宝生能楽堂にお
じゃましています。宝生さん、
今日は宗家とお呼びしてよろし



2021年の新春対談では、宝生流第二十代宗家、宝生和英氏を迎え、日本が誇る伝統芸能「能楽」や「心静かに生きる」をテーマに成澤区長と語り合っていました。

「宝生流のご紹介」
ユネスコ無形文化遺産にも登録されている「能楽」。その主役を演じる流派(シテ方)は、室町時代の「大和猿楽四座」を源流とする観世流・宝生流・金春流・金剛流に、江戸時代に喜多流を加え、「能楽五流派」と呼ばれます。その中で、宝生流は、能楽堂を本郷1丁目に構え、文京区を拠点として活動されており、若くして流派を継がれた第二十代宗家である宝生和英氏も区内で生まれ育ちました。

宝生流は、謡宝生(うたいほうしょう)とも称され、細やかで優美な節回し特徴とされています。

※この対談は、1月1日(祝・金) 3日(日)午前9時10分午後0時10分、午後6時10分午後9時10分からの文京区民チャンネルで放映します。

☎ 広報課 ☎ (5803) 1128

いでしょうか。
宗家 では、宗家をお願いいた
します。
宝生和英氏の足跡
司会 宗家の家に生まれなが

ら、世襲で自分が宗家になることに疑問を持たれていたというのには本当ですか。

宗家 そうですね。一つ、私は「何事も疑うということをとて大事にしています。もし自分が継ぐことで、多くの人が不幸になるのであれば、それは自分の思うところではない。果たして、自分が宗家にふさわしいのか、自問自答した時期がありました。そんな時、一つのきっかけになったのは、東京藝術大学への受験でした。試験に不合格だった場合は、自分から継承を辞退しようと思っていました。が、幸いなことに合格することができました。

司会 それはご自身が継承しなければならぬという責任からのお気持ちなのでしょう。宗家 そうですね。「誰かにさせられた」という言い訳が一番見苦しいと思います。「自分は宗家になるつもりはなかった」という言い訳は皆を不幸にすると思うので絶対に言ってはいけません。やるのであれば、自分の意志でその道を選択したということがとにかく大事だと思います。

司会 もしも区長が宗家の家にお生まれになっていたら、いかがですか。

区長 考えたこともなかったですね。でも、それだけの歴史のある家に生まれるということ、大変なプレッシャーだろうし、今、宗家がおっしゃったように「自分が選択したことが大事」というのは、私も心に留めておきたいです。例えば、選挙に出るとき、誰かに薦めてもらって出るというような薄弱な気持ちで、区民の皆さんの幸せをつかさどる仕事はできないので、自分で選んで自分でやるんだという、その主体的な力をどれだけ示せるのかということだろうと思います。

司会 そして、かつて「能があまりお上手ではない」と衝撃的な言葉を投げかけられたということもあったようですが。

宗家 宗家を継ぐ前の話なのですが、私の舞台はお世辞にもお金を取って見せられる舞台ではありませんでした。当時は、宗家を継承するということが大事に考えていたので、あまり厳しいことが言われない風潮にあったのかなと思います。その中で、のちに私の一番の恩師となる先生が、先代である父のところに来て、「この間の若宗家の舞台は余りにもひどいと、他の能楽師たちから伝えるように言われたので、私が代表して言いに来た」とおっしゃったそうです。その時、父は非常に怒って、「あなたたちは息子と同じ年の頃に、彼と同じことができただんですか」と言っていて、追い返しました。私は母から、その話を聞いてどう思ったか聞かれ、僕自身はとてめ悔しいと答えました。すると、母が2人の先生のどちらかに稽古をつけていた、だくよう選びなさいというんです。1人がとてめやさしい先生、もう1人は父に苦言を呈した、とても厳しい先生。でも、母からのアドバイスは「あえて苦しい道を選んだ方が、後が楽だよ」ということで、厳しい先生にお願いすることにしました。その先生には、自分から、「稽古をつけてください」とお願いにいききました。その先生は、非常に熱心に朝早くからお稽古をみてくださり、もう本当に恩師といえる方の1人だと思っております。

司会 今となつては恩師となつたその先生ですけれども、当時、ちょっと足取りが重くなつてしまふことは、なかつたんでしょうか。

(2面につづく)

新たな年の始まりを迎え、謹んでご挨拶を申し上げます

区民の皆様には、日頃から区政運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

振り返れば、昨年はいくつかの困難の1年でした。感染拡大防止と社会経済活動を両立させた「新たな日常」の確立が重要であることから、スピード感を持って感染症対策や経済対策に取り組んできたところです。本年も引き続き、様々な対策に取り組むとともに、人々のつながりや地域の活力を取り戻しながら、「文の京」総合戦略に掲げる主要課題の解決に向けて、次代を担う子どもたちの健やかな成長や、区民の皆様の健康で豊かな暮らしを支える環境を整備してまいります。

その主な取組として、まず、感染症対策については、刻々と変化する状況に的確に対応するため、PCR検査体制の整備をはじめ、区民の皆様からの相談や、感染した方への対応等、状況に応じた体制を引き続き整えてまいります。

また、経済対策として、感染が長期化する中で影響を受けている中小企業の事業継続と企業力の向上を推進するため、感染リスクの低減につながる高機能換気設備等、生産性向上設備や省エネ設備の整備に対する補助を拡充するほか、感染症対策やSociety5.0の実現に向けた新製品・新技術の開発に対する補助を行ってまいります。さらに、感染症の影響により、やむなく離職した方や区内中小企業への就職を希望する方を対象に、派遣による就労体験を実施するなど、個々の状況やニーズに応じた緊急就労支援を行ってまいります。

教育施策としては、GIGAスクール構想の実現に向けて、区立小・中学校の児童・生徒に一人1台配備したタブレット端末を活用し、対面授業とオンライン授業を同時に行う「ハイブリッド授業」の実施に向けた環境整備を進め、様々な教育課題の解決につなげてまいります。

また、災害対策については、中高層共同住宅や区民防災組織に対し、訓練経費や備蓄品の購入経費に係る助成金額を拡充するなど、在宅避難の促進や区民の防災意識の向上につなげてまいります。

新型コロナウイルス感染症は、人々の生命・健康に大きな脅威を与え、日常生活や社会経済活動に甚大な影響を及ぼし、生活様式や働き方等の変化により、図らずも私たちは、これまでの仕事や生活、価値観と深く向き合うこととなりました。こうした社会変革や価値観の変容等にも的確に対応しながら、着実に区政運営を進め、将来にわたり持続可能で豊かな地域社会を構築してまいります。

医療従事者をはじめ、私たちの健康と安全、そして社会機能を維持するために、最前線で尽力されている全ての方々に、改めて深く感謝申し上げますとともに、この困難をともに乗り越えていくため、引き続き、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が区民の皆様にとりまして、希望に満ちた明るい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

文京区長

成澤廣修



宝生和英(ほうしょうかずふさ)
昭和61年(1986)文京区湯島に生まれ、昭和66年(1991)宝生流第20代宗家を継承。伝統的な公演に置きつつ、異流競演や複曲なども行う。海外ではイタリア、香港を中心に文化交流事業を手掛ける。第40回松尾芸能賞新人賞受賞。

受けづらいつと思うんですよ。年下の自分は実績もないし、無理やり通そうとしても、うまくいかなくなって、空気も悪くなってしまう。何もないことがない。この5年間は、それぞれ能楽師たちの考え方や特性を知る、とても重要な期間になりました。

使っており、移動式の能舞台を作ったり、自分の功績をたたえた曲を作らせたりしていったようです。また、徳川家康の時代になると、一種のステータスとして、優秀な能楽師を抱えるのが素晴らしいと考えられるようになっていきました。それぞれ、その時代に合った能の利用、提案をしていっています。

宗家 そうですね。宝生流は、もともと今の一番大きな流派、観世流との繋がりを保持している流派です。室町時代に奈良や京都で大成した能楽ですが、その後、宝生流と観世流は徳川幕府と共に江戸を本拠とするかを選びました。特に第五代将軍徳川綱吉は宝生流を好み、各藩もそれに倣って宝生流を取り入れるようになり、今でもその文化が色濃く残るのが加賀宝生と呼ばれる金沢ですね。

宗家 「まず理解しなくちゃ楽しめない」と思う時点で、プレッシャーがかかり過ぎています。時間を重ねて楽しむというところが一つ大事な点ではないかなとは思いますが、逆に言うと、能楽は能動的にいろいろ考えることができるので、何か自分の好きなように舞台を思い描けるんですよ。これ、すごい楽しいことなんです。この自由さって素晴らしいと思います。お客様にも、僕の感性というものを

宗家 ありがとうございます。言い方がきつい先生で、怒り方ももうしなさいじゃなくて、「それで君はいいと思うのか」と聞いてくるんですよ。だから、常に受身ではなくて、自分で考えて答えなければいけないというのが最初はすごくストレスでした。今までの稽古は一方的に言われたことをやればいいと思っていたので、それが全く違いました。でも、自分の回答を認めてもらうために頑張ろうと思ってるのと、それが楽しくなってきたんです。

宗家 ありがとうございます。言い方がきつい先生で、怒り方ももうしなさいじゃなくて、「それで君はいいと思うのか」と聞いてくるんですよ。だから、常に受身ではなくて、自分で考えて答えなければいけないというのが最初はすごくストレスでした。今までの稽古は一方的に言われたことをやればいいと思っていたので、それが全く違いました。でも、自分の回答を認めてもらうために頑張ろうと思ってるのと、それが楽しくなってきたんです。

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じることが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じることが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じることが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

宗家 私、宗家になる前は、30代、ちょうど今の僕の歳ぐらいから演じるが多いです。何度も稽古を重ねていくうちに、今まで考えたことがなかった下半身の弱さを指摘され、それを受けて、走り込みをしたり、少し

能楽ってどんなもの?



▲「道成寺」に臨む宗家



▲成澤区長



***4 新能**
平成30・令和元年度に肥後細川庭園で行ったイベント。日が落ちた暗闇の中、屋外に設置された舞台を照らし、公演を行いました。



***3 宝生アトサロン**
令和元年に宝生インタースタッフ有志による、アトの視点で能楽を楽しむイベントを開催。装束・面を間近で見たり、舞台も鑑賞しました。



***2 みんなで親しむ能プロジェクト**
I don't know(能：No(能)problem!!)
能楽を「鑑賞」と「体験」両方楽しんでもらえる参加型のプログラム。能楽堂のバックステージツアーや装束の体験等、親子で参加し、楽しむことのできるイベントです。

***1 夜能**
平成30年に宝生会で始めた企画。ストーリーの朗読とともに能楽を楽しむことができるコンテンツ。宝生会の協力のもと、今月から4か月連続で動画配信企画が始まります。(4面参照)

押し付けるつもりはないし、人によっては見え方が変わる。この面白さというものは、実際体験してみないとわからないですね。

司会 実際に見たときに、もう感じたままにそのまま受け取ってしまったというところですね。

宗家 そうですね。それを一つ助けるために我々が作った「夜能」の朗読がありますし、そういった楽しみ方の可能性を広げるための、プラスアルファの努力は我々がしなくてはいけないところだと思っています。

宝生流と文京区 のつながり

司会 区長、宗家にはたくさん協力いただき、区の様々なイベントを開催しているんですね。

区長 はい。例えば、先ほどのお話にありました「みんなが親しむ能プロジェクト」があります。「I don't know (能：No(能) problem)」というダジャレを使った副題でハードルを下げて、基本的に親子で参加していただくようなプログラムになっています。子どもたちに、能というものに親しんでもらおうというところで、楽屋や舞台裏の見学や、衣装の着付け体験をしたり、毎年多くの方たちに参加していただいております。

また、肥後細川庭園では「薪能」を2年続けて行いました。さらに、今年の2月に開催予定の宝生の能楽についての企画展4面参照でも、宗家に監修や資料の提供をしていただき、また、ご講演いただくことになっています。このほかにも、令和元年には、文京区と金沢市が、「友好交流都市協定」を締結しました。その際、この舞台(宝生能楽堂)で調印させていただきました。宝生流の皆さんのご協力がなくては、まさに加賀宝生と言われる金沢市との交流も深めることはできなかったんだらうと思っております。

司会 まさに宝生流あってこそ、様々なイベントが開催されていると思うんですけれども、区長はこの宝生流が文京区にあることについて、どんな価値を見出していますか。

区長 そうですね。我々「文京」というふうに自称してはいるけれども、その大切な一つの部門を、宝生流の皆さんに担っていただいていると思っています。例えば、文京区謡曲大会(下記参照)と言って、能や狂言、謡等、様々な流派を越えて、この宝生能楽堂の舞台で行うことができ、これ、なかなかできないだろうと思うんです。こういった場所を提供していただけていることは本当にありがたいことだと思っています。

宗家 そうですね。弊会も、新型コロナウイルスの流行によって、公演を行うことになり、様々な状況になりましたが、その反面、配信事業等が今までできなかった新しい道が見出せた、一つ成長するきっかけにもなったということもあり、今では、ポジティブに捉えることができるようになってきました。ただ、実際の時期は、まだ配信もうまくいくのか不安でした。そんな時に一番大事だったのは稽古をするときに自分と対話できるといことでした。これは、人によって様々だと思うんですけども、一旦外部からのアクションを遮断することによって、自分が将来何をやりたいのかとか、自分が今後どういうふうにして生きていくんだらうと自分で自分と対話をするような時間、これもまた一つの、「心静かに」というようなアクションではないかと思っています。

司会 それでは続いて、心を静かにしたいとき、区長はどんなことをされますか。

区長 忙しい時の方が落ち着いていることが多いです。新型コロナウイルスへの対策もそうなんですけれども、様々な悩みを抱えている方たちに、その多様な対応が必要じゃないですか。その際に、どうやっていろいろな形で寄り添っていく施策を作り上げていくのかを考える時の方が、むしろ心静かなのかもしれないですね。子どもと遊んだり、忙しく仕事をしている時が、一番

心静かなのかなと思います。宗家は、「能楽は有事に強い」と以前インタビューでおっしゃっていましたが、このようなコロナ禍において、能楽ができることについてお聞かせください。

宗家 そうですね。今回、私が能楽をすこいなと思ったのは、密にならないで舞台ができるという強みがあることです。能楽自体は、たくさんの方がかわらず、裏方という存在がほとんどないんです。表方が裏方も兼務しているので、人員を最小限でやろうと思えば、全然密にならないで公演ができる。また、もともと舞台中の飲食や掛け声をかけることをしない。美術館に近い形だと思えるので、1人で静かに見ることもできるというのには有事に非常に強い点かなと思います。さらには、能楽のような一定のテンポを守って行う芸能は、心を高揚させない効果があり、身を動かしたくなくなるとか、わくわくしてくるとかではなくて、とにかく体の機能を抑えて自分が過ごすのに一番適したテンポに切り換えてくれるという効果があると思っております。

司会 では宗家、改めまして、能楽の未来そしてビジョンについてお聞かせください。

宗家 僕は能楽をやっているとして、能楽を後世に残そうと思っただけのことには1度もないんです。今の時代に「能楽が、人々に対して何ができるのか」ということをまず第一に考えること。これに尽きると思っています。どんな形でも、皆さんに能楽を伝えることで、能楽を見てよかった、能楽と出会えてよかったと思

心静かに生きる、 「コロナ禍」の文京区

司会 昨年からの新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちの暮らしが大きく変化したことを受け、お二人にもそのあたりのお話を伺いたいと思います。

区長 それぞれの立場で大変なご苦労があった1年だと本当に思います。時短営業、短時間勤務、テレワーク、オンライン授業等と、いろいろな工夫をしながら、それぞれの方たちが昨年を乗り越えていただけたらと思うんです。今年も同じような状況の中で、この話を聞いて、能のよさを感じ取ってい

られる方が1人でも増えていけば、最終的に後世に残ると思うんですね。今後とも楽しんでほしいですね。区長、文京区の文化事業の今後についてお聞かせください。

区長 区では、宝生流企画公演の視聴権を区民の皆さんにプレゼントするという企画(4面参照)を行っています。また、宝生流の能楽についての企画展を予定して、宗家にも協力いただきます。さらに、今年24日には、毎年ご協力いただいている、区民能楽鑑賞会に、区民の方を無料で招待していただきます(今期の募集は終了)。そのほかにも月末には、先ほどお話ししたように、文京区謡曲大会ということも、愛好家の皆さんがこの舞台で発表がいただけるよう、宝生流の皆さんのご協力をいただいて、今後も能に限らず、いろいろな文化が体験できるような場として、この宝生能楽堂を使わせていただきたいと思っています。

司会 最後に、お二人に区民の皆さんへメッセージをいただきたいと思っています。

宗家 能楽師の立場としては、ぜひ能楽を観に来てくださいたいとお話ししたいんですけども、押し付けてはいけません。私も、押し付けてはいけません。このお話を聞いていただけて、もしかして僕、私にとって、能楽が今一番大事なのではないかなと感じた方がいらっしやいますら、ぜひお越しください。今後とも宝生流、宝生能楽堂をよろしくお願いたします。

区長 昨年は、本当に大変な1年だったと思います。新型コロナウイルスへの対応で区

新春対談中の1コマ



▶特別仕舞「田村」



▶楽東浅黄紅段扇面舞踊(江戸期)



クモル…悲しみの表現 (面を下に向ける)



テル…喜びの表現 (面を上に向ける)



節木増(江戸中期) 加賀藩から拝領

角度によって、違った表情に見えてきませんか?

第69回 文京区謡曲大会 観覧のお知らせ

目1月30日(土)午後0時30分開始 宝生能楽堂(本郷1-5-9) 区民の謡・仕舞・狂言小舞ほかなどなても無料(当日直接会場へ)

※2年9月5日(土)から延期

※口述筆記ですが、紙面の都合上、若干の言い回し等の変更と一部省略させていただきます。

宗家・区長 ありがとうございます。ありがとうございました。

*5 文京区・金沢市友好交流都市協定 令和元年8月4日、文京区と金沢市は友好交流都市協定を締結しました。江戸時代に現在の文京区の地に加賀藩上屋敷や中屋敷が置かれ、また、金沢市出身の徳田秋聲、泉鏡花、室生犀星など多くの文化人ゆかりの地や加賀宝生のルーツである宝生流の能楽堂が区内にあることなど、江戸時代から現代に至るまで、様々な歴史的、文化的な繋がりを紡いでいます。



金沢市・文京区友好交流都市協定締結式



能楽関連イベント

問アカデミー推進課文化事業係 ☎(5803)1120

夜能

オンライン4か月連続企画

人気声優×人気脚本家×能楽×雅楽 **オンライン動画視聴権プレゼント**

伝統的な能の演目を、人気脚本家が現代語で情景豊かに書き下ろし、人気声優が多彩な表現力を駆使して朗読！そして、ストーリーが存分に頭に沁み込んだ後で、元となった伝統的な能の鑑賞！この2本立ての斬新なプログラムで、新たな能楽ファンを獲得し、人気を博している宝生会の大人気公演「夜能」。その「夜能」のオンライン動画視聴権をプレゼントします。

今まで能に触れたことがない方にこそ見ていただきたい「夜能」。文京区の貴重な文化資源の一つである宝生流の能楽で、心を落ちつかせ、脳をリフレッシュしてみませんか。



☑区内在住・在勤・在学者 ☑各100人(抽選) ☑右記申込フォーム(各演目ごとに設定)にアクセスし、必要事項を入力

※応募は1動画につき1人1回

※入力したメールアドレスに当落メールの送付

※個人情報は、当落メールの送信以外には使用しません

※動画閲覧には「宝生会総合サイト 能LIFE Online」へのアカウント登録(無料)が必要

	演目等	申込二次元コード* URL	申込締切	脚本	朗読	能楽師
第1弾	夜能リバイバル公演 「生田敦盛」	 https://forms.gle/EmSWAwz1LNPJKrE7	1/12(火)	長田 育恵	津田健次郎	宝生 和英
第2弾	夜能～夜語りの会～ 「祇王」	 https://forms.gle/F6yd6wuw8Cs348Jt7	2/10(水)	保木本佳子	細谷 佳正	柏山 聡子
第3弾	夜能～夜語りの会～ 「雷電」	 https://forms.gle/EwoGJFGvZiv9pq4h9	2/25(木)	長田 育恵	速水 奨	渡邊 茂人
第4弾	夜能～語り部たちの夜～ 「葵上」	 https://forms.gle/a9MNyUxZ6gCuMqaY6	3/25(木)	長田 育恵	杉田 智和	小倉健太郎

*二次元コードを読み込む場合は、スマートフォンの画面で拡大すると読み込みやすくなります。

2年度

文京区企画展宝生流第十八代宗家宝生英雄生誕100年 「能～ぶんきょうで生まれた宝生能楽堂～展」

日程 2月13日(土)～20日(土) 会場 ギャラリーシビック 費用 無料

能はおよそ650年の歴史があり、歌舞伎や人形浄瑠璃等に影響を与えた日本最古の演劇です。近年では「能楽」がユネスコ無形文化遺産に登録され、世界にも高く評価されています。

今回は、宝生会所蔵の能面・装束・小さ刀など貴重な資料公開のほか、友好交流都市である金沢市の協力のもと金沢能楽美術館等をパネルで紹介します。

▷監修・資料提供 宝生会▷協力 金沢市ほか **「石橋」の装束を着た獅子と撮影できます!!**



▲「翁面箱」
(加賀藩前田家より拝領)



▲「袷法被」(徳川家より拝領)



▲「石橋」

対談に登場いただいた

◆第二十代宗家宝生和英氏講演 「文化と生きる—能楽—」

1月25日(月)からYouTube文京区公式チャンネルにて講演動画の配信を開始します。(約57分)

文の京文化発信プロジェクト 「かなざわ講座」

動画配信

空から謡が降ってくる —加賀宝生の歴史と魅力—

国内都市との交流促進の一環として、加賀藩前田家の屋敷が区内に置かれていた歴史的つながりを踏まえ、加賀百万石の武家文化を伝承するまち、「金沢」の歴史・文化を学ぶ講座を動画配信します。(約60分)



▲山内麻衣子氏

☑1月25日(月)～12月28日(火)▷配信 YouTube文京区公式チャンネル ☑山内麻衣子氏(金沢能楽美術館学芸員) ¥無料

▶主催 金沢市 ▶共催 文京区

成人の日記念 はたちのつどい

式典は新型コロナウイルス感染予防の観点から午前と午後の【2部制(入替制)】で開催します。

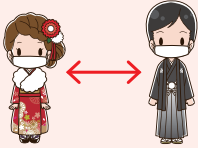
☑1月11日(成人の日・月)午前の部=午前11時～11時40分、午後の部=午後2時～2時40分

☑シビックホール大ホール ☑平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれの区内在住者 ☑区民課 地域振興・協働推進係 ☎(5803)1170

※案内状が届かない場合は上記へ



▲区 ☑



新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項

- ・マスクの着用
- ・招待状の持参(連絡先の提供)
- ・式典終了後の密集回避など

「はたちの献血」にご協力ください

1月1日(祝・金)～2月28日(日)は、はたちの献血キャンペーン期間です。風邪のはやる冬の時期は、血液が不足しがちです。成人式を迎えた方をはじめ、多くの皆さんに、献血のご協力をお願いします。

☑文京区献血推進協議会事務局(生活衛生課) ☎(5803)1223、東京都赤十字血液センター献血推進課 ☎(5272)3523

☑1月20日(水)①午前10時～11時30分

②午後1時～4時

☑アートサロン

競技かるた発祥の地 **かるたの街文京 × ちはやふる コラボ** Bーぐるラッピングバス運行

問アカデミー推進課文化事業係 ☎(5803)1120

期間 1月12日(火)～5年2月頃(予定)

競技かるたを題材とした人気漫画「ちはやふる」に登場する、かるた記念大塚会館や教育の森公園にも近い目白台・小日向ルートを運行します！

また、運行開始を記念し、ラッピングバスのお披露目とフォトスポットの設置を、(一社)全日本かるた協会の主催する競技かるた新春全国大会の開催に合わせて行います。

ちはや達と一緒に「かるたの街文京」を巡ってみませんか？

●Bーぐるラッピングバスお披露目会・フォトスポット設置

☑1月11日(祝・月)午前9時～午後4時 ☑スポーツセンター正面玄関前

※当日は、Bーぐる1日乗車券も販売

●Bーぐる1日乗車券販売

☑1月11日(祝・月)から ☑文京区観光インフォメーション ¥1枚300円



※デザインは一部変更となる場合があります。

ちはやふるのイラストを使用したBーぐる1日乗車券も販売決定！



※デザインは3種類

凡例 日時 会場 内容 講師 対象 定員 費用 申込 締切 問合せ ホームページ